

字限図等の種類及び番号	§ 29図 マイラー図 折 図	用 地 調 査 票										調査年月日	年 月 日						
土地の登記記録表題部 (最終支号～)		土地の登記記録甲区欄		住民登録	契約年月日	年 月 日	登記年月日	年 月 日	調査者 氏 名										
市 郡		登記年月日	・ ・	登記原因	取 得 分 の 分 筆 関 係														
町 村		登記原因	・ ・		分筆前の土地				分筆後の土地										
大字(丁目)		市 郡		売買・相続	土地地番														
字		町 村			地 積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>						
地 番		大字(丁目)			取得地・ 残地の別														
地 目		字			所有権以外の権利、処分制限、その他登記されない権利関係														
地 積	m <sup>2</sup>	番 地		担 保 物 権	種 類	設定年月日	受付番号	債 権 額	共担目録	債権者住所氏名									
旧尺貫法の 面 積	町反畝歩	氏 名			抵当権														
換算面積	m <sup>2</sup>	現 生年月日	M・T・S・H 年 月 日生																
現 地目		所 住 所																	
況 地積	m <sup>2</sup>	所 氏 名		用分 益制 物限 権そ の 処他	種 類	内 容		期 限	権 利 者 住 所 氏 名										
取得面積	m <sup>2</sup>	相 続 の 種 類	家督相続 新法相続(改正前) 遺産相続(旧) 新法相続(改正後)		借地権														
備 考			登記記録と住民登録との不符号の原因事項																
				図 面		嘱 託 書													
地形図	実測図		分 筆	地 積 更 正	住 所 変 更 正	氏 名 変 更 正	相 続	所 有 権 保 存	所 有 権 移 転	河 川 区 域 所 属	地 目 変 更 ( )								
	分 筆	地 更 積 正																	
												見出簿番号							

裏面

被 相 続 人		相 続 人					摘 要
氏 名	死亡年月日	被相続人 との続柄	現 住 所 本 籍	氏 名	生年月日	死亡年月日	
備 考							



## 土地境界確認証明

								氏 名	私 共 所 有 地 の 土 地 境 界 に つ き、 本 図 の と お り 異 議 あ り ま せ ん。
								印	

(注) 実測図の余白の都合により、形状寸法は適宜変更してもさしつかえないものとする。



用地費及び補償費内訳表（総括表）

事業名

細目	区分	数 量		土地代金		土地に係る所有権 以外の補償金		合計金額	備考
		筆 数	地 籍	単 価	金 額	単 価	金 額		
用地費	宅 地								
	宅 地								
	宅 地								
	宅地見込地 ( )								
	宅地見込地 ( )								
	宅地見込地 ( )								
	田								
	田								
	畑								
	畑								
	山 林								
	その他								
		計							
補償費	区 分	数 量	単 位	金 額	備 考				
	建 物 移 転		棟	円					
	建物に付属する工作物								
	上記以外の工作物								
	立 竹 木 移 転								
	営 業 補 償								
	農 業 補 償								
	動 産 移 転 料								
	仮 住 居								
	移 転 雑 費								
	残 地								
	そ の 他								
		計							
	補償工事費								
用地費及び補償費合計									
使用料及び賃借料									

## 用地費補償費個人別調書

住 所		氏 名	
-----	--	-----	--

用 地 費 内 訳								
市町村	大字	字	地 番	公簿地目	評価地目	面 積 m <sup>2</sup>	単価/m <sup>2</sup>	金 額 (円)
用 地 費 計								

補 償 費 内 訳						
物件移転料	項 目	金 額 (円)	損失補償金	項 目	金 額 (円)	
	建物移転料	棟			動産移転料	
	工作物移転料				仮 住 居	
	立木移転料				移 転 雑 費	
					営 業 補 償	
	小 計				小 計	
補 償 費 計						

用 地 費			補 償 費		
前 金 払			前 金 払		
完 了 払			完 了 払		
用 地 費 補 償 費 合 計					







## 物 件 確 認 調 書

山形県（山形県知事）が施行する 工事のため移転を  
要する物件について調査したところ、下記のとおりであったので、この調書を作成する。

年 月 日

住所  
受注者 氏名 ,  
調査者 氏名 ,

下記記載事項に誤りがないことを確認する。

住所  
物件所有者 氏名 ,

所有権以外  
の権利者等 住所  
関係人 氏名 ,

住所  
立会人 氏名 ,

記（建物・設備・附帯工作物の場合）

大字	字	市 郡	町 村	地番 番号	物件の 種類	形状寸法 構造等	数量	(建築) 設置 年月日	物件に関する所有権 以外の権利		土地所有者 氏名 摘要
									種類	氏名	

(注) 権利の存続期間、賃借権等は摘要欄に記入すること。

(注) 所有権以外の権利者等欄および立会人欄は、不用な場合適宜削除して使用できる。

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格A列4判縦書とするが、A列4判横書も可とする。

記（立竹木・収穫樹の場合）

市 町  
郡 村

大字	字	地番	番号	立竹木・ 収穫樹の 種 類	品 種	数 量	樹 齡 又 は 植栽年月	土地所有者 氏 名 摘 要

（注）所有権以外の権利者等欄および立会人欄は、不用な場合適宜削除して使用できる。

（注）用紙の大きさは、日本産業規格A列4判縦書とするが、A列4判横書も可とする。

年 月 日

○ ○ ○ ○ 殿

受注者 住 所  
氏 名

再委託等（変更）申請書

年 月 日付けの「 業務委託」（契約金額 □□□□  
円、税込み）に関して、下記のとおり再委託等の申請をします。

記

1. 再委託等（変更）の承諾を申請する業務及びその範囲等

別添「履行体制報告書」のとおり（別添様式により履行体制を報告すること）

2. 再委託等（変更）をする理由・必要性（具体的に記載すること）

3. 再委託等（変更）の承諾を申請する業務の契約（予定）金額（税込み総額）

4. その他特記事項

履行体制報告書

年 月 日

1) 受注者 ○○○○株式会社

2) 再委託先 ○○○○株式会社

住所

電話番号

代表者氏名

担当業務内容、範囲

(備 考) 本様式は、適宜修正して差し支えないが、次の項目は必須事項とする。

①再委託等の相手方の住所、電話番号

②代表者氏名

③再委託等を行う業務の内容、範囲

○ ○ ○ ○ 殿

○ ○ ○ ○

### 再委託等（変更）承諾書

年 月 日付けで申請のあった上記については承諾したので通知する。  
なお、承諾内容等に変更等の生じる場合は、あらかじめ協議すること。  
また、当該承諾内容等の履行については、次のことを承諾の条件とする。

- ①受注者は、再委託等の相手方に対し業務の適正な履行を求めること。
- ②受注者は、再委託等業務に係る契約書、請求書、領収書などの書類を提出させた場合は、適切に保管し、事後において履行の確認ができるよう徹底すること。
- ③受注者は、発注者から求められた場合、②の書類の写しを提出すること。

山形県知事 殿

受注者 住所

氏名

業 務 従 事 者 通 知 書

業務の名称 \_\_\_\_\_

年 月 日付けで契約締結した上記業務の業務従事者を下記の者に定めましたので、別紙業務従事者経歴書を添えて通知します。

記

業務従事者（〇〇部門） 担当技術者〇〇〇〇 外〇名 別紙一覧表のとおり

業務従事者（△△部門） 担当技術者△△△△ 外△名 別紙一覧表のとおり

業務従事者（□□部門） 担当技術者□□□□ 外□名 別紙一覧表のとおり

(注) 別紙一覧表（任意様式）には担当技術者も含め、登録部門毎に記載する。

別 紙

業務従事者経歴書

1 氏名及び生年月日

2 現 住 所

3 最 終 学 歴 年 月 日 卒業

4 法令による免許等 年 月 日 取得  
〔以下列記〕

5 職 歴 年 月 日  
〔以下列記〕

6 賞 罰

上記のとおり相違ありません。

年 月 日

本人

(注) 職歴については、担当した業務経歴を記入する。

地積測量図

地番

土地の所在

作製者

( 年 月 日作製)

嘱託者

縮尺

1

# 地 形 図

土地の所在

縮 尺 1/

土地調査書						年 月 日作成
① 登記の目的 <input type="checkbox"/> 表題 <input type="checkbox"/> 分筆 <input type="checkbox"/> 合筆 <input type="checkbox"/> 地目 <input type="checkbox"/> 地積 <input type="checkbox"/> 地図 <input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 更正 <input type="checkbox"/> 訂正						
② 登記簿調査	所在	<input type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 郡 <input type="checkbox"/> 町 <input type="checkbox"/> 村				
		大字 字				
	地番	番	番	番	番	番
	甲区	仮登記 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他 ( )	仮登記 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他 ( )	仮登記 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他 ( )	仮登記 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他 ( )	仮登記 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他 ( )
乙区	抵当権 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他 ( )	抵当権 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他 ( )	抵当権 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他 ( )	抵当権 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他 ( )	抵当権 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
③ 所在地番形状の調査	(資料)	<input type="checkbox"/> 登記簿 <input type="checkbox"/> 法第14条第1項地図 <input type="checkbox"/> 準地図 <input type="checkbox"/> 地積測量図 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
	(現地)	<input type="checkbox"/> 申請人の説明 <input type="checkbox"/> 立会人の説明 <input type="checkbox"/> 隣接地等周囲の状況 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
④ 申請資格の調査	<input type="checkbox"/> 埋立竣工認可書 <input type="checkbox"/> 官公署の証明書 <input type="checkbox"/> 売払証明書 <input type="checkbox"/> その他 ( )					
	<input type="checkbox"/> 登記簿 <input type="checkbox"/> 代理権限証書 <input type="checkbox"/> 相続関係書類 <input type="checkbox"/> その他 ( )					
⑤ 現況及び利用状況等の調査	宅地	1. 建物がある場合 <input type="checkbox"/> 居宅 <input type="checkbox"/> 店舗 <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 共同住宅 <input type="checkbox"/> 倉庫 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 2. 建物がない場合 <input type="checkbox"/> 宅地造成地で道路工事完了 <input type="checkbox"/> 側溝工事完了 <input type="checkbox"/> 擁壁工事完了 <input type="checkbox"/> 基礎工事完了 <input type="checkbox"/> 上下水道工事完了 <input type="checkbox"/> 電気工事完了 <input type="checkbox"/> ガス工事完了 <input type="checkbox"/> 建築確認済 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 3. 周囲の状況 <input type="checkbox"/> 市街地 <input type="checkbox"/> 住宅地 <input type="checkbox"/> 村落地 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
	農地	<input type="checkbox"/> 田 <input type="checkbox"/> 畑 <input type="checkbox"/> 水稻 <input type="checkbox"/> 陸稲 <input type="checkbox"/> 麦類 <input type="checkbox"/> 野菜 <input type="checkbox"/> 草花 <input type="checkbox"/> 果樹 <input type="checkbox"/> 茶園 <input type="checkbox"/> 桑園 <input type="checkbox"/> 牧草 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
	山林	<input type="checkbox"/> 松 <input type="checkbox"/> 杉 <input type="checkbox"/> 桧 <input type="checkbox"/> 竹 <input type="checkbox"/> 雑木 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
	原野	<input type="checkbox"/> 雑草類 <input type="checkbox"/> 灌木類 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
	雑種地	<input type="checkbox"/> 駐車場 <input type="checkbox"/> 資材置場 <input type="checkbox"/> 鉄塔敷 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
	<input type="checkbox"/> 上記以外の土地の状況 <input type="checkbox"/> 道路 <input type="checkbox"/> 水路 <input type="checkbox"/> その他 ( )					
	⑥ 周囲の状況等の調査	北側	<input type="checkbox"/> 田 <input type="checkbox"/> 畑 <input type="checkbox"/> 宅地 <input type="checkbox"/> 山林 <input type="checkbox"/> 原野 <input type="checkbox"/> 道路 <input type="checkbox"/> 水路 <input type="checkbox"/> その他 ( )			
東側		<input type="checkbox"/> 田 <input type="checkbox"/> 畑 <input type="checkbox"/> 宅地 <input type="checkbox"/> 山林 <input type="checkbox"/> 原野 <input type="checkbox"/> 道路 <input type="checkbox"/> 水路 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
南側		<input type="checkbox"/> 田 <input type="checkbox"/> 畑 <input type="checkbox"/> 宅地 <input type="checkbox"/> 山林 <input type="checkbox"/> 原野 <input type="checkbox"/> 道路 <input type="checkbox"/> 水路 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
西側		<input type="checkbox"/> 田 <input type="checkbox"/> 畑 <input type="checkbox"/> 宅地 <input type="checkbox"/> 山林 <input type="checkbox"/> 原野 <input type="checkbox"/> 道路 <input type="checkbox"/> 水路 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
⑦ 筆界の調査	筆界調査の方法	<input type="checkbox"/> 法第14条地図 <input type="checkbox"/> 附属地図 <input type="checkbox"/> 地積測量図 <input type="checkbox"/> 公有地境界査定図 <input type="checkbox"/> 測量成果図 <input type="checkbox"/> 区画整理等の確定図 <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 申請人・立会人の指示 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
	筆界標等の種類( )内は数量	<input type="checkbox"/> コンクリート杭 ( ) <input type="checkbox"/> 石杭 ( ) <input type="checkbox"/> 金属杭 ( ) <input type="checkbox"/> 金属標 ( ) <input type="checkbox"/> 鋸 ( ) <input type="checkbox"/> 刻印 ( ) <input type="checkbox"/> プラスチック杭 ( ) <input type="checkbox"/> 木杭 ( ) <input type="checkbox"/> 境樹 ( ) <input type="checkbox"/> 塀 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> コンクリートブロック ( ) <input type="checkbox"/> コンクリート基礎 ( ) <input type="checkbox"/> コンクリート擁壁 ( ) <input type="checkbox"/> 側溝 ( ) <input type="checkbox"/> 既設の工作物 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )				
	与点の種類	<input type="checkbox"/> 図根点 ( ) <input type="checkbox"/> 三角点 ( ) <input type="checkbox"/> 多角点 ( ) <input type="checkbox"/> 水準点 ( ) <input type="checkbox"/> 電子基準点 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )				
	恒久地物の種別	<input type="checkbox"/> 鉄橋 <input type="checkbox"/> 鉄塔 <input type="checkbox"/> ガス塔 <input type="checkbox"/> ビルディング <input type="checkbox"/> 記念碑 <input type="checkbox"/> 石段 <input type="checkbox"/> マンホール <input type="checkbox"/> その他 ( )				
	⑧ 地域区分	<input type="checkbox"/> 市街地 <input type="checkbox"/> 準市街地 <input type="checkbox"/> 村落地 <input type="checkbox"/> 農耕地 <input type="checkbox"/> 山林 <input type="checkbox"/> 原野				
⑨ 精度区分	<input type="checkbox"/> 甲1 <input type="checkbox"/> 甲2 <input type="checkbox"/> 甲3 <input type="checkbox"/> 乙1 <input type="checkbox"/> 乙2 <input type="checkbox"/> 乙3					
⑩ 測量・求積の方法	測量の方法	<input type="checkbox"/> GPS測量 <input type="checkbox"/> トランシット測量		求積の方法	<input type="checkbox"/> 座標法 <input type="checkbox"/> 座標を三斜に換算	座標系
		<input type="checkbox"/> コンパス測量		<input type="checkbox"/> 三斜法 <input type="checkbox"/> 三辺法	<input type="checkbox"/> 世界測地系	<input type="checkbox"/> 旧測地系
		<input type="checkbox"/> テープ測量 <input type="checkbox"/> その他 ( )		<input type="checkbox"/> その他 ( )	<input type="checkbox"/> 任意	

⑪ 新設の筆界標の種類( )内は数量	<input type="checkbox"/> コンクリート杭 ( ) <input type="checkbox"/> 石杭 ( ) <input type="checkbox"/> 金属杭 ( ) <input type="checkbox"/> 金属標 ( ) <input type="checkbox"/> 鋸 ( ) <input type="checkbox"/> プラスチック杭 ( ) <input type="checkbox"/> 刻印 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )					
	⑫ 登記原因・日付の調査 <input type="checkbox"/> 申請人の説明 <input type="checkbox"/> 立会人の説明 <input type="checkbox"/> 官公署の説明 <input type="checkbox"/> 工事人の説明 <input type="checkbox"/> 建物登記簿 <input type="checkbox"/> その他 ( )                 により <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 不詳 年 月 日 <input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 錯誤 <input type="checkbox"/> その他 ( )					
⑬ 官公署の等	<input type="checkbox"/> 農地法第 条 <input type="checkbox"/> 許可書 <input type="checkbox"/> 届出受理通知書 <input type="checkbox"/> 農地法適用外証明書 <input type="checkbox"/> 転用の事実を示す書面 <input type="checkbox"/> 建築確認済証, 検査済証 <input type="checkbox"/> 宅地造成等規制法第12条第2項の検査済証 <input type="checkbox"/> 都市計画法第29条許可指令書 <input type="checkbox"/> 都市計画法36条2項の検査済証 <input type="checkbox"/> 建築基準法施行細則第20条道路基準適合証 <input type="checkbox"/> その他 ( )					
	⑭ 地図又は地積測量図等の訂正理由 <input type="checkbox"/> 方位の誤り <input type="checkbox"/> 計算の誤り <input type="checkbox"/> 所在地番の誤り <input type="checkbox"/> 筆界線の誤り <input type="checkbox"/> その他					
⑮ 立会人及び資格確認方法	<input type="checkbox"/> 立会証明書 <input type="checkbox"/> 筆界確認証明書					
	地番	立会人氏名		資格確認方法		
	<input type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> 所有者の家族			① 身分証明書 ② 免許証 ③ 書類・印鑑收受 ④ 委任状 ⑤ 事務所来訪 ⑥ 自宅訪問 ⑦ 面識あり ⑧ 名刺交換 ⑨ 口頭確認 ⑩ 所有者の紹介 ⑪ 自己紹介 ⑫ 電話による確認 ⑬ その他 ( )		
	<input type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> 隣地所有者					
	<input type="checkbox"/> 管理者 <input type="checkbox"/> 隣地所有者					
	<input type="checkbox"/> 管理者 <input type="checkbox"/> 隣地所有者					
	<input type="checkbox"/> 管理者 <input type="checkbox"/> 隣地所有者					
⑯ 参考事項						
	上記のとおり、 年 月 日実施調査した。					

年 月 日

発注者 総合支庁  
監督職員 殿

受注者  
氏名または名称  
照査技術者

## 照 査 報 告 書

年 月 日に契約した〇〇用地調査等委託業務について、年 月 日に照査したところ、結果は下記のとおりでしたので報告します。

### 記

1 用地調査について

2 物件調査について

3 積算（移転工法の検討も含む）について

- ・
- ・
- ・

※項目については委託業務の内容により適宜変更すること、また、点検表等を添付することにより照査内容が分かるようにすること。

# 木造建物調査算定に係る特記仕様チェックリスト

(各棟毎に作成のこと)

所属・検収者職氏名	* 検収後に記載						
所属・担当者職氏名(必須)							
受託者名・担当者職氏名(必須)							
〃 照査技術者職氏名(必須)							
建物名称・所在							
所有者氏名(名称)・住所							
従前敷地状況	<input type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 借地		敷地面積	m <sup>2</sup>	取得面積	m <sup>2</sup>	
	用途地域		建ぺい率	%	容積率	%	
現在の建物利用状況	<input type="checkbox"/> 居住・使用 <input type="checkbox"/> 不使用			再築(機能回復)の必要性	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		
認定移転先地・理由(根拠)	<input type="checkbox"/> 残地 <input type="checkbox"/> 構外		根拠				
認定移転工法・理由(根拠)			根拠				
法令改善の必要性	<input type="checkbox"/> あり( ) <input type="checkbox"/> なし						
建物構造・用途	木造 建て 用途区分						
延床面積・建築面積(従前建物)	1階	2階	3階	m <sup>2</sup>	延床面積	m <sup>2</sup>	建築面積 m <sup>2</sup>
延床面積・建築面積(照応建物)	1階	2階	3階	m <sup>2</sup>	延床面積	m <sup>2</sup>	建築面積 m <sup>2</sup>
補償金算定時点	令和	年	月	時点	適用単価	令和	年度単価(補償率: 年度)
認定等級・標準耐用年数	等級	年	認定の根拠となる資料(主要構造部の写真等)の添付				<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
建築年月日	令和	年	月	<input type="checkbox"/> 登記情報 <input type="checkbox"/> 所有者聞き取り			
経過年数・再築補償率	年経過( 年 月経過)			※6ヵ月未満切捨て		再築補償率	
既存図等の有無	<input type="checkbox"/> 建築確認申請通知書の設計図 <input type="checkbox"/> 請負契約書の添付設計図 <input type="checkbox"/> 完成時の竣工図 <input type="checkbox"/> なし						
◎仮設工事費	規模補正〔 〕 形状補正〔 〕 防災シートの有無〔 〕						
◎基礎工事費	<input type="checkbox"/> 布基礎タイプ( ) <input type="checkbox"/> 独立基礎タイプ( )						
	<input type="checkbox"/> ベタ基礎 底厚( )mm、立上高( )mm、幅( )mm						
	<input type="checkbox"/> その他( )						
◎軸部工事費	木材費	材種	品等	等級	分布〔 〕	延床区分〔 〕	
		用途別面積			m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
	労務費	用途別区分〔 〕					
移転工程表の有無	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		仕様書で定める写真の添付		<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		

※ 本チェックリストは、特に緊急、重点的に行うべき項目を列記したものであり、本来の検収にあたっての検査項目等の省略、簡素化を図るものではないので、留意すること。

別添第1-1表 木造建物標準耐用年数判定表

等級	建物の程度区分	耐用年数	建物の構造	用途及び建物概要
1	応急住宅程度	20年	正規の資材や工法による度合いが少なく、使用目的に最小限対応しうる程度のもの、又は臨時に使用するために建てた建物	物置、車庫、倉庫、野小屋、家畜小屋、工事現場等の建物、労務員宿舎、作業小屋及び上屋、井戸上屋、通路上屋、薪小屋及び下屋等で基礎の設置が行われている建物
2	公営住宅程度	35年	都道府県又は市町村等が住宅困窮者用貸付住宅として建てた程度の建物で低廉な資材により大量に建築されたもの	棟続きか又は一戸建平屋住宅で、居室が2~3部屋程度の小住居であり、便所、浴室、台所等、必要最小限の設備を備えた建物及び上記1等級程度の建物のうち、上位程度にランク付けすることが適当であると判断される建物
3	住宅金融支援機構住宅程度	48年	住宅金融支援機構の融資を受けるにあたり、支援機構が基準としている木造住宅共通仕様書によって建てた程度の建物	主要資材の程度及び構造、仕口等の仕様を定めており、これらに適合する程度の建物及び上記2等級程度のうち、上位程度にランク付けすることが適当であると判断される建物
4	上等の一般建築	60年	規模、内外装材、外観等が上記公庫住宅を上まわるもので、いわゆる注文住宅は、この区分によることができるものとする。	一般的個人住宅のうち、公庫住宅よりも上位にあると考えられる建物及び支援機構の融資を受けた建物であっても、木造住宅共通仕様書に示す諸材料を上まわるものであれば、この程度区分に従うことができる。
5	極上等の建築	70年	高級な住宅であるとともに、その一部に特殊な構造、様式等を用いたもの	諸材料等の大きさが通常使用している程度を著しく超えるもの、又は洋風建築、数寄屋建築及び古来の民家建築等の様式を部分的に取り入れた建物

(東北地区用地対策連絡会「建物等移転料算定実施要領」第7条別添第1-1表)

規模補正率表(延床面積区分)

区分	I	II	III	IV	V	VI	VII
延床面積		50㎡以上	70㎡以上	100㎡以上	130㎡以上	180㎡以上	250㎡以上
	50㎡未満	70㎡未満	100㎡未満	130㎡未満	180㎡未満	250㎡未満	
補正率	1.15	1.10	1.05	1.00	0.90	0.85	0.75

建物形状補正率表

建物の形状	I	II	III
判断基準	外壁面が6面以下の建物	7面以上の建物	外壁面が11面以上の建物
補正率	1.00	1.10	1.20

布基礎等判断基準表

略記号	CF01	CF02	CF03	CF04	CF05	CF06	CF11	CF12	CF13	CF14	CF15	CF16	CF21	CF22	CF23	CF24	CF25	CF26
鉄筋	D10	D10	D10	D10	無筋	無筋	D10・13						D10	D10	D10	D10	D10	D10
立上厚	B1	150	150	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	150	150	150	150	150
底盤幅	B2	450	450	400	360	400	-	450	450	450	450	450	500	500	500	600	600	600
立上高	A1	450	300	300	240	300	240	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
立上根入	A2	300	200	200	120	180	120	450	650	850	1050	1250	1450	450	650	850	1050	1250
底盤厚	A3	150	150	120	120	120	-	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150
根入深	A4	(450)	(350)	(320)	(240)	(300)	(120)	(600)	(800)	(1000)	(1200)	(1400)	(1600)	(600)	(800)	(1000)	(1200)	(1400)

木材判断基準表（東北）

等級	判断基準〔主たる居室(部屋)の柱〕
1	主としてヒノキ(青森ヒバ)の無筋及び上小節、スギの無筋、又はこれらと同等なものが使用されているもの
2	主としてヒノキ(青森ヒバ)の小節、米ヒバの上小節、スギの上小節、又はこれらと同等なものが使用されているもの
3	主として米梅の無筋、ヒノキ(青森ヒバ)の1等、米ヒバの1等、又はこれらと同等なものが使用されているもの
4	主として米梅の上小節、ヒノキ(青森ヒバ)の2等、スギの1等、又はこれらと同等なものが使用されているもの
5	主として米梅の1等、スギの2等、又はこれらと同等なものが使用されているもの

※同一等級内の分布タイプ〔A〕、〔B〕及び〔C〕の判断基準は、次によって行うものとする。

分布タイプ	適用区分
〔A〕	木材判断基準表で判定した等級の柱を使用した部屋が大部分を占める建物
〔B〕	A、C以外の建物
〔C〕	木材判断基準表で判定した等級の柱を使用した部屋が一部しかない建物

労務費の用途別区分表

区分	専用住宅・共同住宅	店舗・事務所	工場・倉庫
〔I〕	木材品等の1又は2等級を使用し柱に背割り、面取り等が施されており、かつ構造及び屋根の形状(入母屋)が複雑であり、内部造作等(欄間、付鴨居、額縁、長押等)の仕上げも含めて全体的に極めて丁寧に施工されている建物	建物外部の形状及び内部の間取り等が複雑であり、また細かく区分されており、かつ、床、内壁、天井等についても複雑な構造であり、全体的に極めて丁寧に施工されている建物	建物外部の形状は複雑であるが、内部の間取り等は多くなく、床、内壁、天井等が施工されている建物
〔II〕	木材品等の2又は3等級を使用しており、区分IとIIIの中間に該当する建物	区分IとIIIの中間に該当する建物	区分IとIIIの中間に該当する建物
〔III〕	木材品等の2、3又は4等級を使用されており、次の事項に該当する建物 ① 建物外部の形状が6面以内で、比較的整形に近い建物 ② 屋根の形状が切り妻、寄せ棟等で一般的なものの ③ 建物内部の間取り等が6帖又は4.5帖程度であって、住宅としては一般的な間取りであるもの ④ 付鴨居、額縁、長押等が一部の部屋に施工されているもの	建物の平面形状等及び仕上げ等も標準的な店舗・事務所 ① 建物外部の形状が6面以内で、比較的整形に近い建物 ② 屋根の形状が切り妻、寄せ棟等で一般的なものの ③ 内部の間取りが比較的大きなもの ④ 床、内壁、天井等の仕上げが一般的なものの ⑤ 全体的な施工の丁寧さが通常であるもの	建物の平面形状等及び仕上げ等も標準的な工場・倉庫 ① 建物外部の形状が6面以内で、比較的整形に近い建物 ② 屋根の形状が切り妻、寄せ棟等で一般的なものの ③ 内部の間取りが比較的大きなもの ④ 床、内壁、天井等の仕上げが一般的なものの ⑤ 全体的な施工の丁寧さが通常であるもの
〔IV〕	木材品等の3、4又は5等級が使用されており、区分IIIとVの中間に該当する建物	区分IIIとVの中間に該当する建物	区分IIIとVの中間に該当する建物
〔V〕	木材品等の4又は5等級が使用されており、建物外部の形状が整形で、かつ、内部の間取りが極めて単純な建物 【参考】建物延床面積70㎡程度の貸家又は2DK程度の部屋が連続する共同住宅等	床、内壁、間仕切り壁、天井等のいずれも施工されていない建物 【参考】上記の各部位については、借家人等により施工されている場合	床、内壁、間仕切り壁、天井等のいずれも施工されていない建物

細則別表1 木造建物再築補償率表 年度 (R7) 0.7% ※

等級	経過	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	20年	1.000	0.965	0.929	0.893	0.857	0.820	0.782	0.744	0.706	0.667	0.645	0.623	0.601	0.578	0.556	0.533	0.510	0.487
2	35年	1.000	0.982	0.964	0.945	0.926	0.907	0.888	0.868	0.849	0.828	0.808	0.787	0.766	0.745	0.724	0.702	0.680	0.657
3	48年	1.000	0.988	0.976	0.963	0.951	0.938	0.925	0.912	0.899	0.886	0.872	0.858	0.844	0.830	0.816	0.801	0.787	0.772
4	60年	1.000	0.991	0.982	0.973	0.964	0.955	0.945	0.936	0.926	0.916	0.906	0.896	0.886	0.875	0.865	0.854	0.843	0.832
5	70年	1.000	0.993	0.986	0.979	0.971	0.964	0.956	0.948	0.941	0.933	0.925	0.917	0.908	0.900	0.892	0.883	0.875	0.866

等級	経過	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1	20年	0.464	0.440	0.417	0.395	0.374	0.353	0.333											
2	35年	0.645	0.633	0.621	0.609	0.597	0.585	0.572	0.560	0.547	0.534	0.521	0.508	0.495	0.482	0.469	0.456	0.442	0.429
3	48年	0.757	0.741	0.726	0.710	0.694	0.678	0.669	0.661	0.652	0.643	0.634	0.625	0.616	0.606	0.597	0.588	0.578	0.569
4	60年	0.821	0.810	0.798	0.787	0.775	0.763	0.751	0.739	0.727	0.714	0.701	0.689	0.682	0.675	0.668	0.661	0.653	0.646
5	70年	0.857	0.848	0.839	0.829	0.820	0.811	0.801	0.791	0.781	0.771	0.761	0.751	0.741	0.730	0.719	0.709	0.698	0.692

等級	経過	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53
2	35年	0.417	0.405	0.393	0.381	0.370	0.358	0.347											
3	48年	0.559	0.550	0.540	0.530	0.520	0.511	0.501	0.490	0.480	0.470	0.460	0.449	0.439	0.430	0.423	0.415	0.408	0.400
4	60年	0.639	0.632	0.624	0.617	0.610	0.602	0.595	0.587	0.579	0.571	0.564	0.556	0.548	0.540	0.532	0.524	0.516	0.507
5	70年	0.686	0.680	0.674	0.668	0.662	0.656	0.649	0.643	0.637	0.631	0.624	0.618	0.611	0.605	0.598	0.591	0.585	0.578

等級	経過	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71
3	48年	0.393	0.385	0.378	0.371	0.364													
4	60年	0.499	0.491	0.482	0.474	0.465	0.457	0.448	0.441	0.435	0.428	0.421	0.415	0.408	0.402	0.395	0.389	0.382	0.376
5	70年	0.571	0.564	0.558	0.551	0.544	0.537	0.530	0.522	0.515	0.508	0.501	0.493	0.486	0.479	0.471	0.463	0.456	0.450

等級	経過	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84
4	60年	0.369												
5	70年	0.444	0.439	0.433	0.427	0.422	0.416	0.411	0.405	0.400	0.394	0.389	0.383	0.378

□は、標準耐用年数近似期。

※算定年度の「公共用地の取得に伴う損失補償基準細則第42に定める年利率」により算定

# 木造建物調査算定に係る 特記仕様チェックリスト確認要領

- 1 本要領は、木造建物の調査、補償金額の算定事務委託に際して、算定上誤りやすく、かつ補償金額の変動が大きい項目について、受託業者に対し特記仕様としてチェックリストの作成、提出を指示し、検収及び補償額精査時の補完資料とすることにより、事故防止を図るものである。
- 2 発注者は、受託業者に対して、木造建物調査算定に係る特記仕様チェックリスト（別記様式）を作成させ、成果品検収の際に成果品とともに提出させるものとする。
- 3 検収者及び担当職員は、チェックリストの◎の項目について、調査図面や木造建物〔I〕推定再建築費計算書と照合し、不整合や記載の誤りがないかを、検収時には受託者と共に確認するものとする。  
さらに、算定の際に採用した単価について、標準書のコード番号または算定の根拠となった資料をチェックし、その採用理由を聞き取りの上、成果品記載内容の確認を行うこと。
- 4 その他、特にアパート等の集合住宅等にあつては、衛生器具、給・排水設備の数量が大きいことから、選択する単価により補償額が大きく変動するため、上記3同様、その採用理由を聞き取りの上、記載内容の確認を行うこと。
- 5 本チェックリストは、特に緊急、重点的に行うべき項目を列記したものであり、本来の検収・精査にあたっての検査項目等の省略、簡素化を図るものではないので、留意すること。

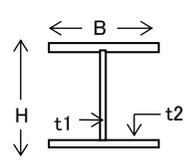
## 用語の説明

軸部の品等判定区分は、概ね次のとおりとする。

軸部品等判定区分表	等級	節の大きさ	柱材長2m未満	柱材長2～4m
	無節	なし	なし	なし
	上小節	1個につき1.5cm以下	2個以内	4個以内
	小節	〃 3.0 〃	3 〃	6 〃
	1等	〃 5.0 〃	5 〃	10 〃
	2等	〃 7.0 〃	8 〃	16 〃
	3等	上記の限度を超えて存するもの		

# 非木造建物調査算定に係る特記仕様チェックリスト

(各棟毎に作成のこと)

所属・検収者職氏名	* 検収後に記載								
所属・担当者職氏名(必須)									
受託者名・担当者職氏名(必須)									
〃 照査技術者職氏名(必須)									
建物名称・所在									
所有者氏名(名称)・住所									
従前敷地状況	<input type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 借地		敷地面積	m <sup>2</sup>	取得面積	m <sup>2</sup>			
	用途地域		建ぺい率	%	容積率	%			
現在の建物利用状況	<input type="checkbox"/> 居住・使用 <input type="checkbox"/> 不使用		再築(機能回復)の必要性		<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし				
認定移転先地・根拠	<input type="checkbox"/> 残地 <input type="checkbox"/> 構外	根拠							
認定移転工法・根拠			根拠						
法令改善の必要性	<input type="checkbox"/> あり( ) <input type="checkbox"/> なし								
建物構造・用途	造り 建て 用途								
延床面積・建築面積(従前建物)	延床面積	m <sup>2</sup>	建築面積	m <sup>2</sup>					
延床面積・建築面積(照応建物)*	延床面積	m <sup>2</sup>	建築面積	m <sup>2</sup>					
補償金算定時点	令和	年	月	時点	適用単価	令和	年度	単価(補償率:	年度)
認定等級・標準耐用年数	等級	年	根拠となる資料(主要構造部の写真等)の添付			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
建築年月日	令和	年	月	<input type="checkbox"/> 登記情報 <input type="checkbox"/> 所有者聞き取り					
経過年数・再築補償率	年経過( 年 月経過)*6ヵ月未満切捨て 再築補償率								
既存図等の有無	<input type="checkbox"/> 建築確認申請通知書の設計図 <input type="checkbox"/> 請負契約書の添付設計図 <input type="checkbox"/> 完成時の竣工図 <input type="checkbox"/> 無								
◎基礎の種類	<input type="checkbox"/> 独立基礎 <input type="checkbox"/> 布基礎								
◎地中梁・地中杭の有無	地中梁 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 地中杭 <input type="checkbox"/> 有(補償 <input type="checkbox"/> 有) <input type="checkbox"/> 無								
◎RC造りの場合	構造	<input type="checkbox"/> 一般ラーメン構造 <input type="checkbox"/> ラーメン構造打ち放し							
		<input type="checkbox"/> 壁構造 <input type="checkbox"/> 壁構造打ち放し							
(打ち放しの場合)		仕上げの有無・種類 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ( )							
◎鉄骨造りの場合	構造	<input type="checkbox"/> H形鋼主体 <input type="checkbox"/> ビルドH鋼主体(判定フローへ)							
		<input type="checkbox"/> 角型(コラム)鋼主体 <input type="checkbox"/> 軽量鉄骨主体							
重量		t (当該補償契約に係る一発注総量 t)							
	寸法・部位	高さ(H)	幅(B)	ウェブ肉厚(t1)	フランジ肉厚(t2)				
		(H)	mm × (B)	mm × (t1)	mm × (t2)	mm			
		<input type="checkbox"/> 柱 <input type="checkbox"/> 梁( <input type="checkbox"/> 床梁 <input type="checkbox"/> 屋根梁) <input type="checkbox"/> その他( )							
◎別紙「H形鋼JIS規格寸法表」に該当		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無							
移転工程表の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ◎仕様書で定める写真の添付 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無								

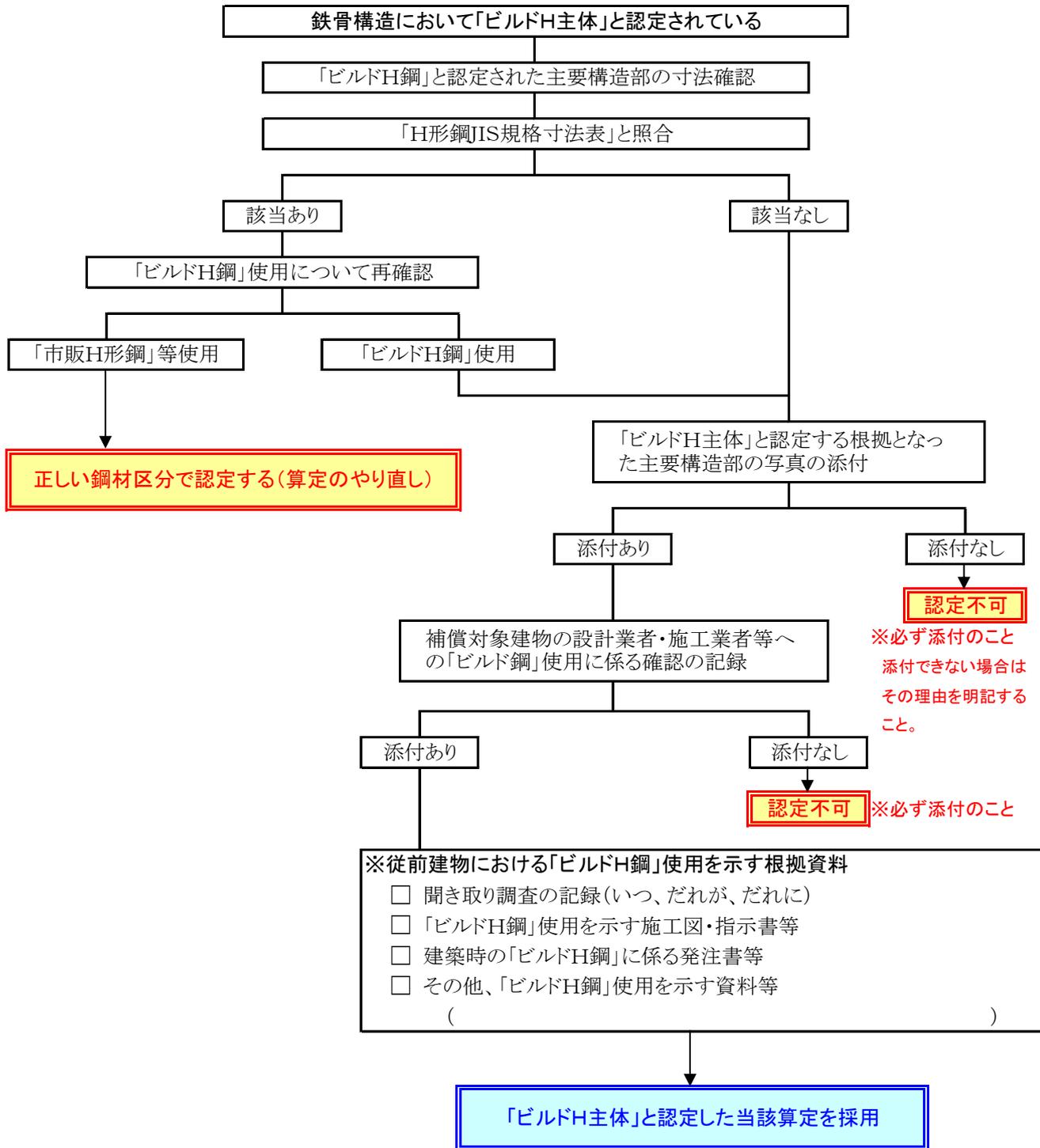
\* 本チェックリストは、特に緊急、重点的に行うべき項目を列記したものであり、本来の検収にあたっての検査項目等の省略、簡素化を図るものではないので、留意すること。

別添第1-2表 非木造建物標準耐用年数判定表

建物の用途	鉄筋コンクリート造・鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨造(肉厚9mm以上、主としてH型構造)	れんが造・コンクリートブロック造・石造	鉄骨造(肉厚9mm~4mm)	鉄骨造(肉厚4mm以下)、軽量鉄骨造
工場及び倉庫(塩素・塩酸・硝酸等の腐食性を有する液体又は気体を使用しているもの)	3等級 40年	3等級 40年	2等級 35年	2等級 35年	1等級 30年
工場及び倉庫(一般的なもの)・市場・その他これらに類するもの	8等級 65年	7等級 60年	6等級 55年	5等級 50年	4等級 45年
旅館・ホテル・百貨店・劇場・飲食店・その他これらに類するもの	10等級 80年	9等級 70年	8等級 65年	7等級 60年	5等級 50年
事務所・住宅・アパート・店舗・病院・学校・その他これらに類するもの	11等級 90年	10等級 80年	9等級 70年	7等級 60年	6等級 55年

(東北地区用地対策連絡会「建物等移転料算定実施要領」第7条別添第1-2表)

## 鉄骨区分(「ビルドH主体」)認定に係る判定フロー図



※ ビルドH鋼とは、3枚の鋼板を溶接し、H形鋼としたもの。

市販のH形鋼と比べ高額となるが、寸法や鋼材肉厚の自由度が高く、市販品(規格品)以外の寸法・規格の鉄骨材が必要となる際に使用される。

### 鉄骨工事補償単価比較(参考:令和6年度単価)

区分	肉厚	H形鋼主体	ビルドH主体
鋼材費・[材料費のみ]	(肉厚9mm以上・10t未満)	H形鋼主体: 143,900 円/t (コード) (2250040)	ビルドH主体: 155,100 円/t (2250010)
工場加工・組立	(肉厚9mm以上・10t未満)	H形鋼主体: 250,100 円/t (コード) (2250160)	ビルドH主体: 430,600 円/t (2250130)
現場建方	(肉厚9mm以上・10t未満)	H形鋼主体: 69,100 円/t (コード) (2250280)	ビルドH主体: 69,100 円/t (2250250)

なお、市販のH形鋼を溶接・加工した程度では「ビルドH鋼」とは認定できない。

細則別表2

非木造建物再築補償率表

等級	経過 耐用	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
1	30年	1.000	0.978	0.956	0.934	0.911	0.888	0.865	0.841	0.817	0.793	0.768	0.743	0.718	0.692	0.666	0.640
2	35年	1.000	0.982	0.964	0.945	0.926	0.907	0.888	0.868	0.849	0.828	0.808	0.787	0.766	0.745	0.724	0.702
3	40年	1.000	0.985	0.969	0.954	0.938	0.922	0.905	0.889	0.872	0.855	0.838	0.820	0.803	0.785	0.766	0.748
4	45年	1.000	0.987	0.974	0.960	0.947	0.933	0.919	0.905	0.890	0.876	0.861	0.846	0.831	0.815	0.800	0.784
5	50年	1.000	0.989	0.977	0.965	0.954	0.942	0.929	0.917	0.905	0.892	0.879	0.866	0.853	0.839	0.826	0.812
6	55年	1.000	0.990	0.980	0.970	0.959	0.949	0.938	0.927	0.916	0.905	0.894	0.882	0.871	0.859	0.847	0.835
7	60年	1.000	0.991	0.982	0.973	0.964	0.955	0.945	0.936	0.926	0.916	0.906	0.896	0.886	0.875	0.865	0.854
8	65年	1.000	0.992	0.984	0.976	0.968	0.960	0.951	0.943	0.934	0.925	0.916	0.907	0.898	0.889	0.879	0.870
9	70年	1.000	0.993	0.986	0.979	0.971	0.964	0.956	0.948	0.941	0.933	0.925	0.917	0.908	0.900	0.892	0.883
10	80年	1.000	0.994	0.988	0.982	0.976	0.970	0.964	0.958	0.952	0.945	0.939	0.932	0.925	0.919	0.912	0.905
11	90年	1.000	0.995	0.990	0.985	0.980	0.975	0.970	0.965	0.960	0.955	0.949	0.944	0.938	0.932	0.927	0.921

等級	経過 耐用	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1	30年	0.613	0.586	0.559	0.531	0.503	0.474	0.445	0.416	0.386	0.356	0.326	0.295	0.264	0.232	0.200	
2	35年	0.680	0.657	0.635	0.612	0.588	0.565	0.541	0.517	0.492	0.467	0.442	0.416	0.391	0.364	0.338	0.311
3	40年	0.729	0.710	0.691	0.672	0.652	0.632	0.612	0.591	0.571	0.550	0.528	0.507	0.485	0.463	0.440	0.418
4	45年	0.768	0.751	0.735	0.718	0.701	0.684	0.667	0.649	0.631	0.613	0.595	0.577	0.558	0.539	0.520	0.500
5	50年	0.798	0.784	0.770	0.755	0.740	0.726	0.710	0.695	0.680	0.664	0.648	0.632	0.616	0.599	0.583	0.566
6	55年	0.823	0.810	0.798	0.785	0.772	0.759	0.746	0.732	0.719	0.705	0.691	0.677	0.663	0.648	0.633	0.619
7	60年	0.843	0.832	0.821	0.810	0.798	0.787	0.775	0.763	0.751	0.739	0.727	0.714	0.701	0.689	0.676	0.662
8	65年	0.860	0.850	0.840	0.830	0.820	0.810	0.799	0.789	0.778	0.767	0.756	0.745	0.734	0.722	0.711	0.699
9	70年	0.875	0.866	0.857	0.848	0.839	0.829	0.820	0.811	0.801	0.791	0.781	0.771	0.761	0.751	0.741	0.730
10	80年	0.898	0.890	0.883	0.876	0.868	0.861	0.853	0.845	0.838	0.830	0.822	0.813	0.805	0.797	0.788	0.780
11	90年	0.915	0.909	0.903	0.897	0.891	0.885	0.878	0.872	0.865	0.859	0.852	0.845	0.838	0.832	0.825	0.817

等級	経過 耐用	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47
2	35年	0.284	0.256	0.228	0.200												
3	40年	0.395	0.371	0.348	0.324	0.300	0.275	0.251	0.225	0.200							
4	45年	0.480	0.460	0.440	0.420	0.399	0.378	0.357	0.335	0.313	0.291	0.269	0.246	0.223	0.200		
5	50年	0.548	0.531	0.513	0.496	0.478	0.459	0.441	0.422	0.403	0.384	0.364	0.345	0.325	0.305	0.284	0.264
6	55年	0.604	0.588	0.573	0.557	0.541	0.525	0.509	0.493	0.476	0.459	0.442	0.425	0.407	0.390	0.372	0.353
7	60年	0.649	0.636	0.622	0.608	0.594	0.580	0.565	0.551	0.536	0.521	0.506	0.491	0.475	0.460	0.444	0.428
8	65年	0.687	0.675	0.663	0.651	0.638	0.625	0.613	0.600	0.586	0.573	0.560	0.546	0.532	0.518	0.504	0.490
9	70年	0.719	0.709	0.698	0.687	0.675	0.664	0.653	0.641	0.629	0.617	0.605	0.593	0.581	0.568	0.555	0.542
10	80年	0.771	0.762	0.753	0.744	0.735	0.726	0.717	0.707	0.697	0.688	0.678	0.668	0.658	0.647	0.637	0.627
11	90年	0.810	0.803	0.796	0.788	0.780	0.773	0.765	0.757	0.749	0.741	0.733	0.725	0.716	0.708	0.699	0.690

等級	経過 耐用	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
5	50年	0.243	0.221	0.200													
6	55年	0.335	0.316	0.298	0.279	0.259	0.240	0.220	0.200								
7	60年	0.411	0.395	0.378	0.361	0.344	0.327	0.310	0.292	0.274	0.256	0.237	0.219	0.200			
8	65年	0.475	0.461	0.446	0.431	0.415	0.400	0.384	0.369	0.353	0.337	0.320	0.304	0.287	0.270	0.253	0.235
9	70年	0.529	0.516	0.503	0.489	0.476	0.462	0.448	0.434	0.420	0.405	0.390	0.376	0.360	0.345	0.330	0.314
10	80年	0.616	0.605	0.594	0.583	0.572	0.561	0.550	0.538	0.526	0.514	0.503	0.490	0.478	0.466	0.453	0.440
11	90年	0.682	0.673	0.664	0.655	0.645	0.636	0.627	0.617	0.607	0.598	0.588	0.578	0.567	0.557	0.547	0.536

等級	経過 耐用	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79
8	65年	0.218	0.200														
9	70年	0.299	0.283	0.266	0.250	0.234	0.217	0.200									
10	80年	0.428	0.415	0.401	0.388	0.375	0.361	0.347	0.333	0.319	0.305	0.290	0.276	0.261	0.246	0.231	0.215
11	90年	0.525	0.515	0.504	0.493	0.482	0.470	0.459	0.447	0.436	0.424	0.412	0.400	0.387	0.375	0.362	0.350

等級	経過 耐用	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90
10	80年	0.200										
11	90年	0.337	0.324	0.311	0.297	0.284	0.270	0.257	0.243	0.229	0.214	0.200

※

R7	年利率 =	0.7	%
----	-------	-----	---

※算定年度の「公共用地の取得に伴う損失補償基準第42に定める年利率」により算定

H形鋼 JIS規格寸法表

H形鋼(JIS G3192)											
標準断面寸法						標準断面寸法					
H × B	t1	t2	R1	断面積	単位重量	H × B	t1	t2	R1	断面積	単位重量
mm	mm	mm	mm	cm <sup>2</sup>	kg/m	mm	mm	mm	mm	cm <sup>2</sup>	kg/m
100 × 50	5.0	7	8	11.85	9.3	390 × 300	10.0	16	13	133.20	105.0
100 × 100	6.0	8	8	21.59	16.9	400 × 400	13.0	21	22	218.70	172.0
125 × 60	6.0	8	8	16.69	13.1	414 × 405	18.0	28	22	295.40	232.0
125 × 125	6.5	9	8	30.00	23.6	428 × 407	20.0	35	22	360.70	283.0
150 × 75	5.0	7	8	17.85	14.0	458 × 417	30.0	50	22	528.60	415.0
148 × 100	6.0	9	8	26.35	20.7	498 × 432	45.0	70	22	770.10	605.0
150 × 150	7.0	10	8	39.65	31.1	446 × 199	8.0	12	13	82.97	65.1
175 × 90	5.0	8	8	22.90	18.0	450 × 200	9.0	14	13	95.43	74.9
175 × 175	7.5	11	13	51.43	40.4	440 × 300	11.0	18	13	153.90	121.0
198 × 99	4.5	7	8	22.69	17.8	496 × 199	9.0	14	13	99.29	77.9
200 × 100	5.5	8	8	26.67	20.9	500 × 200	10.0	16	13	112.30	88.2
194 × 150	6.0	9	8	38.11	29.9	482 × 300	11.0	15	13	141.20	111.0
200 × 200	8.0	12	13	63.53	49.9	488 × 300	11.0	18	13	159.20	125.0
248 × 124	5.0	8	8	31.99	25.1	596 × 199	10.0	15	13	117.80	92.5
250 × 125	6.0	9	8	36.97	29.0	600 × 200	11.0	17	13	131.70	103.0
244 × 175	7.0	11	13	55.49	43.6	582 × 300	12.0	17	13	169.20	133.0
250 × 250	9.0	14	13	91.43	71.8	588 × 300	12.0	20	13	187.20	147.0
298 × 149	5.5	8	13	40.80	32.0	594 × 302	14.0	23	13	217.10	170.0
300 × 150	6.5	9	13	46.78	36.7	692 × 300	13.0	20	18	207.50	163.0
294 × 200	8.0	12	13	71.05	55.8	700 × 300	13.0	24	18	231.50	182.0
300 × 300	10.0	15	13	118.50	93.0	792 × 300	14.0	22	18	239.50	188.0
346 × 174	6.0	9	13	52.45	42.1	800 × 300	14.0	26	18	263.50	207.0
350 × 175	7.0	11	13	62.91	49.4	890 × 299	15.0	23	18	266.90	210.0
340 × 250	9.0	14	13	99.53	78.1	900 × 300	16.0	28	18	305.80	240.0
350 × 350	12.0	19	13	171.90	135.0	912 × 302	18.0	34	18	360.10	283.0
396 × 199	7.0	11	13	71.41	56.1	918 × 303	19.0	37	18	387.40	304.0
400 × 200	8.0	13	13	83.37	65.4						

# 非木造建物調査算定に係る 特記仕様チェックリスト確認要領

- 1 本要領は、非木造建物の調査、補償金額の算定事務委託に際して、算定上誤りやすく、かつ補償金額の変動が大きい項目について、受託業者に対し特記仕様としてチェックリストの作成、提出を指示し、検収及び補償額精査時の補完資料とすることにより、事故防止を図るものである。
  - 2 発注者は、受託業者に対して、非木造建物調査算定に係る特記仕様チェックリスト（別記様式）を作成させ、成果品検収の際に成果品とともに提出させるものとする。
  - 3 検収者及び担当者は、チェックリストの◎の項目については、着色部分で表示した調査図面や算定の細目と照合し、不整合や記載の誤りがないかを、検収時においては受託者と共に確認するものとする。  
さらに、算定の際に採用した単価について、標準書のコード番号または算定の根拠となった資料をチェックし、その採用理由を聞き取りの上、成果品記載内容の確認を行うこと。
  - 4 その他、特にアパート、マンションの集合住宅等にあつては、衛生器具、給・排水設備の数量が大きいことから、選択する単価により補償額が大きく変動するため、上記3同様、その採用理由を聞き取りの上、記載内容の確認を行うこと。
  - 5 本チェックリストは、特に緊急、重点的に行うべき項目を列記したものであり、本来の検収・精査にあたっての検査項目等の省略、簡素化を図るものではないので、留意すること。
  - 6 「等級」認定の根拠となった主要構造部の写真が添付されているか、必ず確認を行うこと。
  - 7 「H形鋼主体」として算定が行われている場合は、別紙3「H形鋼 JIS規格寸法表」によりその規格を確認するとともに、該当する規格の「t1」の欄に○印を付すこと。
  - 8 鉄骨構造が「ビルドH主体」として算定が行われている場合は、別紙1「鉄骨区分（「ビルドH主体」）認定に係る判定フロー図」による確認を必ず行うこと。
  - 9 鉄骨重量の欄には、当該算定の対象となった建物1棟毎の数量を記載すること。  
また、「（当該補償契約に係る一発注総量）」欄には、非木造建物が複数棟ある場合で、補償工程上“一発注”とする数量を記載すること。
- ※ 補償金算定標準書〔2〕単価編（東北地区用地対策連絡会）「1-3 建物補償標準単価を使用する際の留意事項について」鉄骨工事欄参照のこと。

## 用語の説明

- ※ ラーメン構造とは、柱と梁との立方体で支えられている建物で、一般的に行われている工法である。
- ※ 壁構造とは、柱や梁がなく、壁により支えられている構造で、5階建て位までの低層の建物に多く採用されている工法である。
- ※ 打ち放しとは、壁の仕上げを省く目的で行うものであるが、型枠の高い精度が要求されるため、型枠自体は高額となる。
- ※ ビルドH鋼とは、3枚の鋼材を溶接し、H形鋼としたもの。  
市販のH形鋼と比べ高額となるが、寸法や鋼材肉厚の自由度が高く、市販品（規格品）以外の寸法・規格の鉄骨材が必要となる際に使用される。
- ※ 角型（コラム）鋼とは、鋼板を角型に整形したもので、用途により数種類にわかれ、積算の際は、別算が必要となる。

